



研究テーマ

1 野生ニホンジカに寄生する住肉胞子虫の危害性研究

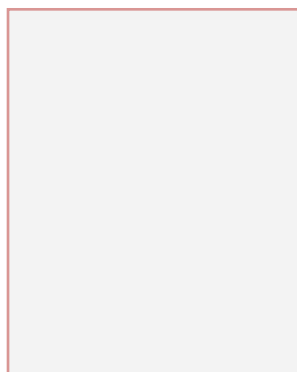


山崎 朗子

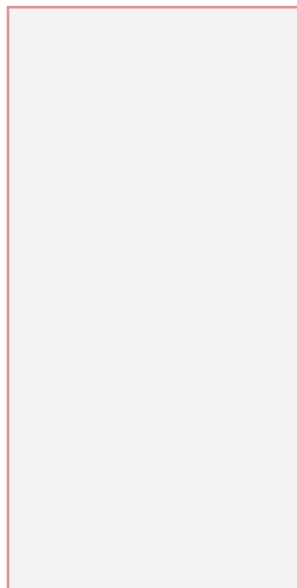
やまざき あきこ
農学部
獣医学部門獣医学領域

准教授

キーワード



特許情報・
共同研究・
応用分野など



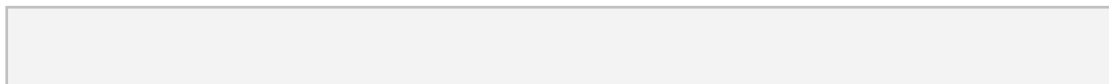
研究概要

安全な野生獣肉(ジビエ)を食肉として利用するために、ヒトに対する危害性の有無を病原性微生物を対象に調査します。また、ヒトに食中毒を起こすしくみを明らかにすることで、食中毒の防止方法を考案します。

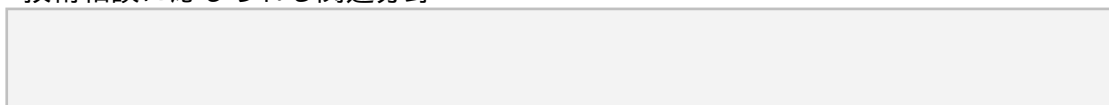
1 野生ニホンジカに寄生する住肉胞子虫の危害性研究

ジビエとして利用されるニホンジカには住肉胞子虫という微生物の寄生が頻繁にみられます。この微生物は鹿肉を生で食べた際にヒトの体内に入り、食中毒によく似た下痢や嘔吐を起こします。本研究では、ジビエとしての利用が多いニホンジカの住肉胞子虫を対象に、病原性の有無や食中毒発症の機序を明らかにすることでその機序に基づいた対処法を考案して、安全なジビエ肉の利用を目指します。

ホームページ



技術相談に応じられる関連分野



メッセージ

